

おあはらえのことば

しやし

大祓詞 写詞

渋川八幡宮のゴ神域で一字一字祝詞を書き写し
私たち本来の清々しい心をとらとしましょう!!



印字してある
上をなぞるので
初めてでも
大丈夫!!

1300年以上前
から奏上されてきた
大祓詞は、私たちの
ツミ・ケガレ・心のちやもや
をほらい清めてくださる
祝詞(のりと)
です。

- * 日時相談
- * 予約制
- * 写詞初穂料 3000円
- * 約2時間半
(奉納奉告祭含む)

奉納奉告祭

写詞した祝詞は
渋川八幡宮に奉納する
際、個人祈願も
あわせて執り行い
ます。

御日供祭

☀️ 1日のスタートを清々しく!!
おあはらえのことば ぞうじょう
早朝 大祓詞奏上

御日供祭に
神職さんと一緒に
参列し、みんなが
大祓詞を奏上
しませんか?

御日供祭とは
毎朝神様に御神饌(お食事)
をお供えし、家族みんなが
幸せに暮らせますようにと
お祈りする祭です。

- * 朝9時より
(9:30から終了)
- * 用催日は神社にお向い合せ下さい。
- * 又は「案内ブック」
<https://ameblo.jp/shibu8gu/>

* 写詞・御日供祭
ご予約・お向合せ

渋川八幡宮

群馬県渋川市渋川1

TEL 0279-24-0122

(担当: 小野)



古事記オンライン講座開催中！

『日本を元気にする古事記のころ』



渋川八幡宮 禰宜・神道学博士
小野善一郎先生による古事記講座。
オンラインにて毎月1回開催中。
視聴料 1,000円/1講座

お問合せ：オンライン講座事務局



ブログ

<https://ameblo.jp/shibu8gu/>



メール

kojikigunma@gmail.com

テキスト

『日本を元気にする古事記のころ』
改訂版 小野善一郎：著
青林堂刊 2,200円(税込)



『あなたを幸せにする大祓詞』 青林堂刊 2,200円(税込)



【著者】小野 善一郎
(おのぜんいちろう)

福島県生まれ。
國學院大學大学院文学研究科
神道学専攻博士課程後期修了。
渋川八幡宮(群馬県)禰宜。
國學院大學・東洋大学兼任講師。
博士(神道学)。公益財団法人日
本文化興隆財団講師。
著書：『伊勢神道思想の形成』
『日本を元気にする古事記のこ
ころ』『大嘗祭のころ』など。

大祓詞(おおはらえのことば)とは、大祓のときに神前で読み上げる祝詞(のりと)です。平安時代には毎年6月と12月の晦日(月の最終日)に大祓が行われ、親王をはじめ、大臣以下の百官の男女を朱雀門の前の広場に集めて、半年の間における罪や穢れを祓い清めました。この大祓は、今日でも宮中や全国の神社で6月と12月の最終日に行われています。(本文より引用)

大祓詞は、利己的な自分を捨て去って、まさにその先祖の天つ神の御心と一つになる祝詞です。これほど重要な祝詞はないと思います。これは天つ神の悲願の祝詞であり、すべての人を幸せにする無限のご慈愛の大御心なのであります。私たちの本性は、天つ神と全く違わない神性の心です。

つまり、私たちはすべての人が、大宇宙の真理である天つ神の御心をすでに心の中に宿しているのです。私たちの自我の異心を祓ったら何もなくなり無になることは決してありません。祓った奥に天照大御神、天つ神、天之御中主神がご鎮座されているのです。これが古い伊勢の信仰でもあります。そして、その実在を心から信じて、「大祓詞」を奏上してきたのが私たちの先祖です。(あとがきより引用)



群馬県渋川の総鎮守



渋川八幡宮

- < 由 緒 > 建長年間(1250年頃)鎌倉の鶴岡八幡宮の御分霊を勧請。
本殿は県指定重要文化財。
- < 御 祭 神 > 応神天皇
- < 境 内 社 > 出雲大社・恵比寿大黒社・発達稻荷神社・祖霊社
天満宮・七福神
- < アクセス > 住所：群馬県渋川市渋川1 TEL 0279・24・0122
*車：関越自動車道 渋川伊香保ICより約10分
*電車：上越線 渋川駅よりタクシー又はバス約8分